



2025年11月27日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、

「最強の売れるメディアプラットフォーム」の売上が昨年比120%超で推移！

～安定成長から加速成長フェーズへ～



売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れるネット広告社株式会社は、自社が展開する「最強の売れるメディアプラットフォーム」の売上が、引き続き昨年比 120%以上の成長率で推移していることをお知らせいたします。

プラットフォームの成長が安定期から「加速期」に入ったことを示す非常に重要な指標であり、当社の収益基盤が一段と強化されていることが明確に表れています。

■ 月次売上：2024年 → 2025年の比較（※実数ベース）

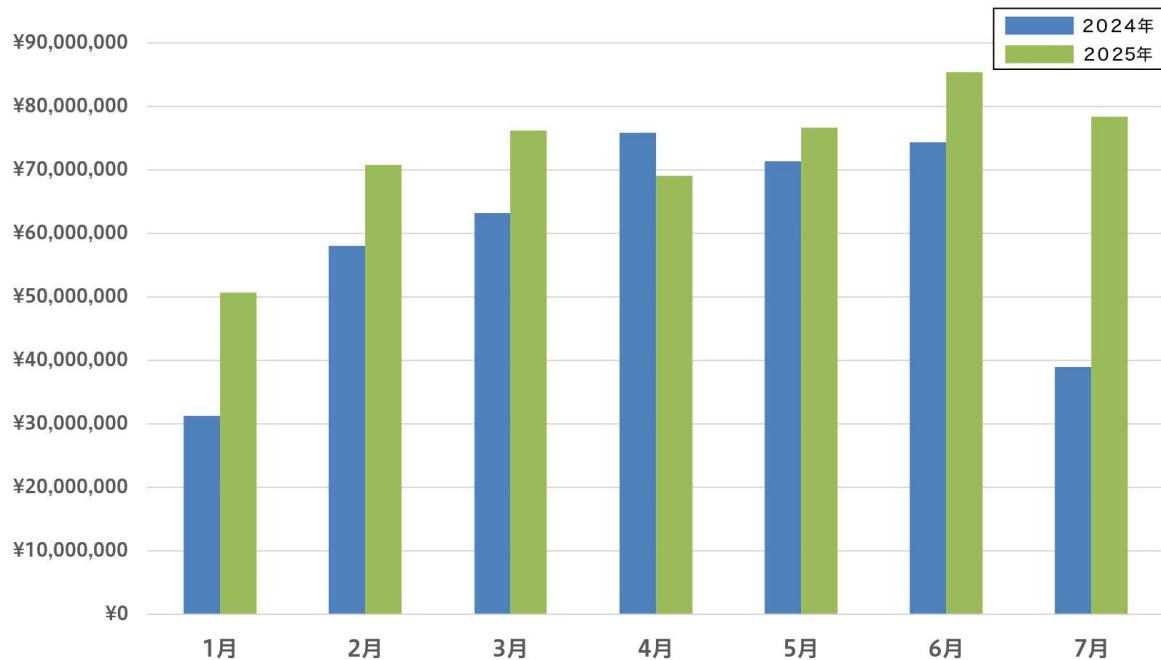
▼ 2025年（今年）

1月：50,622,600円
2月：70,755,650円
3月：76,131,900円

4月 : 69,021,200円
5月 : 76,661,250円
6月 : 85,386,650円
7月 : 78,381,250円

▼ 2024年（前年）

1月 : 31,257,550円
2月 : 57,967,350円
3月 : 63,151,060円
4月 : 75,840,700円
5月 : 71,384,600円
6月 : 74,338,300円
7月 : 38,908,150円



▼ 成長ポイント

2025年7月は 前年同月比 約201% (=2倍以上)

2025年6月は 前年同月比 約115%

年間を通じて前年超えの月が継続
下半期に向けて売上水準が“高位安定”化
前年と比較して、
売上の“谷”が大幅に浅くなり、“山”が確実に高くなっている
ことが特徴的です。

■ 成長の要因：なぜここまで売上が伸びているのか？

今回の売上成長は、単なる案件増加ではなく、プラットフォームとしての質的進化が主因となっています。

① メディアネットワークの拡大

特集ページ施策やメディア交流施策により、提携メディア数と掲載頻度が大幅増加。

② 成果の出やすい“勝ちパターン”が浸透

美容・サプリ・健康食品など主要ジャンルで「成果が出る配置・訴求」が広がり、成果報酬案件が伸長。

③ AIによる成果最適化が進行

媒体側の改善サイクルが加速し、成果が出るメディアの比率が増加。

④ 掲載スピード・改善スピードの向上

メディア管理画面・ダッシュボード導入により、媒体側のPDCAが高速化。

→ 売上の“伸びる打ち手”が早く回るように。

⑤ 広告主の継続率が改善

成果が安定して出ることで離脱率が低下し、月売上のボラティリティが減少。

つまり今回の成長は、“属人的な伸び”ではなく“構造的な伸び”である点が非常に重要です。

■ 今後の展望

売上が1.2倍以上で推移しているこの状況を背景に、今後はさらに以下を強化してまいります。

- ・特集ページの種類拡大（美容／健康／モニター／生活雑貨／食品など）
- ・メディア成果ダッシュボードの高度化
- ・AIを活用した案件の自動最適配信
- ・オフラインメディア（紙・交通・フリーペーパー）との接続
- ・メディア別成果スコアの導入
- ・成果報酬型広告領域の全方位拡大

引き続きプラットフォーム全体の成長速度を高め、業界最大級のメディアネットワーク構築を目指してまいります。

■ 投資家の皆様へのメッセージ

今回の売上推移は、

当社のメディアプラットフォーム事業が“確かな再現性を持って成長している”ことを示す重要指標です。

- ・売上が高位安定化
- ・成長率120%超が継続
- ・メディアネットワーク拡大
- ・成果改善サイクルの高速化
- ・広告主の継続率向上

これらが掛け合わざり、当社事業は加速成長フェーズに入りました。

今後も企業価値の最大化に向けて、事業基盤の強化とプラットフォームの進化を推進してまいります。

以上